

授業での生成系AIとの付き合い方



こう使おう

生成AIは学習を促進する可能性を秘めている。しかし利用に過度に依存し、自分自身で思考することを放棄してはならない。思考力・批判的思考を高めることにつながるような利用をしよう。



アイデアを
得る



情報収集する



文章の
作成・推敲



学習相談の
相手にする



自学自習に使う

「学問的誠実性」を遵守して使用しよう

生成系AIを活用するには「学問的誠実性」（Academic Integrity）を遵守することが求められる。誠実さ、信頼、公平さ、敬意、責任、勇気の6つの基本的な価値を大切に続けようとする姿勢のことをいう。遵守するうえでは、以下のことに気を付けよう。不適切な生成系AIの利用は、成績評価上の不利益や学生懲戒に繋がることもあるので、生成系AIを利用する際のルールについて不明な点があるときは、必ず担当教員に相談しよう。



必ずすべきこと

- ・ 自分の言葉で説明する
- ・ ファクトチェックをする
- ・ 記録を残す



してはならないこと

- ・ 完全コピー
- ・ 権利侵害
- ・ 個人情報や機密情報の入力



注意すべきこと

- ・ 倫理的観点から検討する
- ・ 批判的に解釈する
- ・ 新しい情報を入手し続ける
- ・ 依存に気をつける



確認すること

- ・ 所属する学部・学科や課程、または履修科目の担当教員が、特別な生成系AI利用ルールを定めている場合は、その指示を守ろう
- ・ 判断に迷う時やルールが不明な時は、必ず相談をしよう

中央大学で生成系AIツールを利用するには



生成系AIの基本的な性質を知ろう

生成系AIは、確率によって出力される生成物が決まる。この確率の計算には、それまでに生成系AIが学習した膨大なデータが利用される。このため、データは学習され情報が流出する可能性がある。また、生成された内容に誤りが含まれる可能性がある。



大学アカウントで利用可能な生成系AI

中央大学のアカウントでは右の2つの生成AIが、利用可能。
学内アカウントでログインすると、入力した情報は原則として学習に利用されないため、比較的安心して利用することができる。

